

# 中期経営計画

－ 2018～2020年度 －

---

## － Sustainability －

持続的成長を実現していくために、私たちは未来に向けて挑戦します

2018年5月11日

大成ロテック株式会社

## はじめに

---

前中期経営計画(2015～2017年度)において、当社は高収益体質への転換などを基本方針として取り組んできましたが、結果として高収益体質への転換はまだ道半ばにあります。

今後、中期的に建設投資は総じて横ばいで推移すると予想されていますが、投資対象の中心がインフラの新設から維持修繕へのシフトが進み、PFI・コンセッション事業が拡大していくなど、建設業界を取り巻く環境は緩やかではあるが刻々と変化しようとしています。また一方で、当業界においては、担い手確保を目的にいわゆる「働き方改革」が急務となり、その実現のために「生産性革命」を成し遂げなければならない状況にあります。

このような状況下、当社はコンプライアンス遵守を基本とする経営方針のもと、高収益体質への転換に取り組み、今後の持続的成長を実現し、業界内での確固たる地位を確立するため、今般、中期経営計画(2018～2020年度)を策定しました。

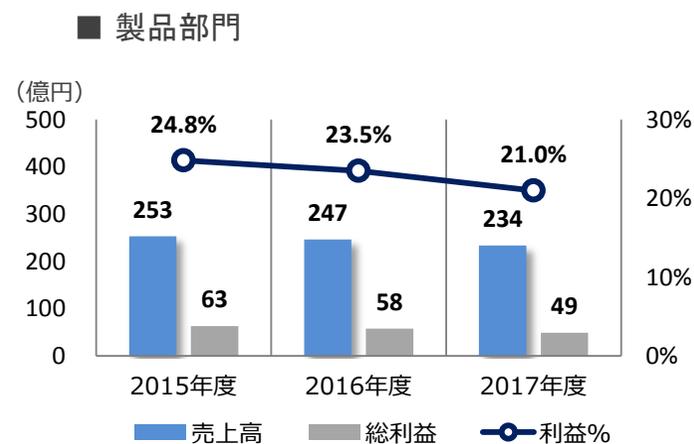
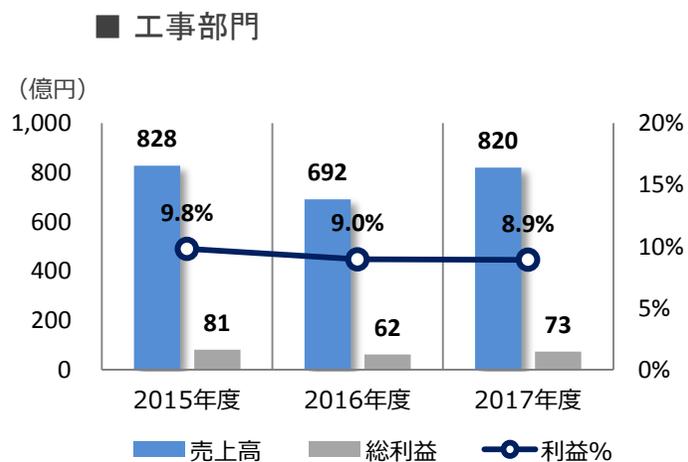
# 前中期経営計画 実施状況

## 【前3ヶ年実施状況】

(億円)

摘 要	2015年度実績	2016年度実績	2017年度実績
受 注 高	1,106	947	1,121
売 上 高	1,081	938	1,054
売上総利益	13.3% 144	12.8% 120	11.6% 122
営業利益	8.8% 95	7.6% 71	6.5% 69
経常利益	8.9% 96	7.7% 72	6.7% 70
当期純利益	5.8% 63	-7.0% ▲ 66	4.6% 49

## 【セグメント別実施状況】



# 基本方針

## Sustainability

持続的成長を実現していくために  
私たちは未来に向けて挑戦します

コンプライアンス遵守を全ての事業活動の前提とし、以下を基本方針とします

- ① さらなる収益力の向上
- ② 新たな事業分野への挑戦
- ③ 死亡災害の撲滅及び品質・環境トラブルの防止
- ④ 働き方改革・生産性革命の推進
- ⑤ グループ連携強化

## 主な実施事項(1)

### ①さらなる収益力の向上

主力既存事業である舗装事業において、当社保有技術の営業強化などにより、引き続き高収益体質への転換に取り組んでまいります。

### ②新たな事業分野への挑戦

事業環境が変化していく中、持続的成長を実現するため、維持修繕分野への参入、建築事業の強化、製品事業における取扱製品の拡大など、新たな事業分野に挑戦してまいります。

### ③死亡災害の撲滅及び品質・環境トラブルの防止

自然と社会と人に関わる企業として、死亡災害撲滅および、品質・環境トラブル防止に不断の取り組みを進めてまいります。

## 主な実施事項(2)

---

### ④働き方改革・生産性革命の推進

持続的成長に必要な人員の確保と育成、ICT技術の活用による業務省力化・省人化の推進、長時間労働削減・週休2日に向けた諸施策を実施し、建設業界において喫緊の課題である「働き方改革」および「生産性革命」を推進してまいります。

### ⑤グループ連携強化

大成建設グループメリットを活かした連携強化を推進により、当社の成長を図るとともに、大成建設グループ価値向上に寄与してまいります。

# 経営数値目標

当社の過去最高益(2015年度営業利益)の更新を目指します



# 大成ロテック株式会社